

# 2017年3月期 決算説明会

2017年5月11日

トッパン・フォームズ株式会社



## 2017年3月期 業績報告

単位：百万円

	2016年 3月期	2017年 3月期	対前年		対計画	
			増減	増減率	増減	達成率
売上高	273,217	257,734	△15,483	△5.7	△266	99.9
営業利益	13,674	9,474	△4,200	△30.7	+174	101.9
経常利益	14,592	10,065	△4,526	△31.0	+265	102.7
親会社株主に帰属 する当期純利益	9,360	5,876	△3,484	△37.2	+176	103.1

## 2017年3月期 業績の概況

### 経営環境

- マイナス金利政策による金融機関の収益への影響
- IT化・ネットワーク化の進展による紙媒体の需要減
- 企業の経費削減の徹底や競争の激化

### 売上面

- BPOの大型案件が想定よりも早いペースで縮小
- 新サービス（EFMS）の当期業績への貢献が限定的
- 香港市場における低差益案件の見直しや為替の影響

### 利益面

- 大型案件の売上減に伴う利益減の影響
- IT分野における開発費の増加（市場拡大を見据えた先行投資）

## 事業別業績

単位：百万円

	2016年3月期 売上高	2017年3月期 売上高	対前年		営業利益
			増減	増減率	
印刷事業	185,805	173,380	△12,424	△6.7%	↘
商品事業	51,691	50,584	△1,106	△2.1%	↗
ICT事業	14,656	15,857	1,201	8.2%	↗
海外事業	21,063	17,911	△3,152	△15.0%	↘
合計	273,217	257,734	△15,483	△5.7%	9,474

## 事業別の概況

### 印刷事業

- ビジネスフォームは、電子化に伴う需要量の減少や、製品仕様の簡素化に伴う単価ダウンなどにより減少
- DPS・BPOは、全体では堅調に推移したものの、マイナンバー関連や一部得意先における大型案件の縮小などにより減少
- 製造コストの削減は順調に推移したものの、新規案件取り込みのための開発強化に伴う先行的なIT費用の増加などもあり、収益性は低下

### 商品事業

- 継続的な低差益案件の見直しなどによりオフィスサプライや事務機器関連の売上は減少したものの、高付加価値商品の拡販に加え、仕入先や販売価格の見直しなどにより収益性は向上
- システム運用受託は、需要に応じた付加価値の高い技術領域への拡大を図り増加

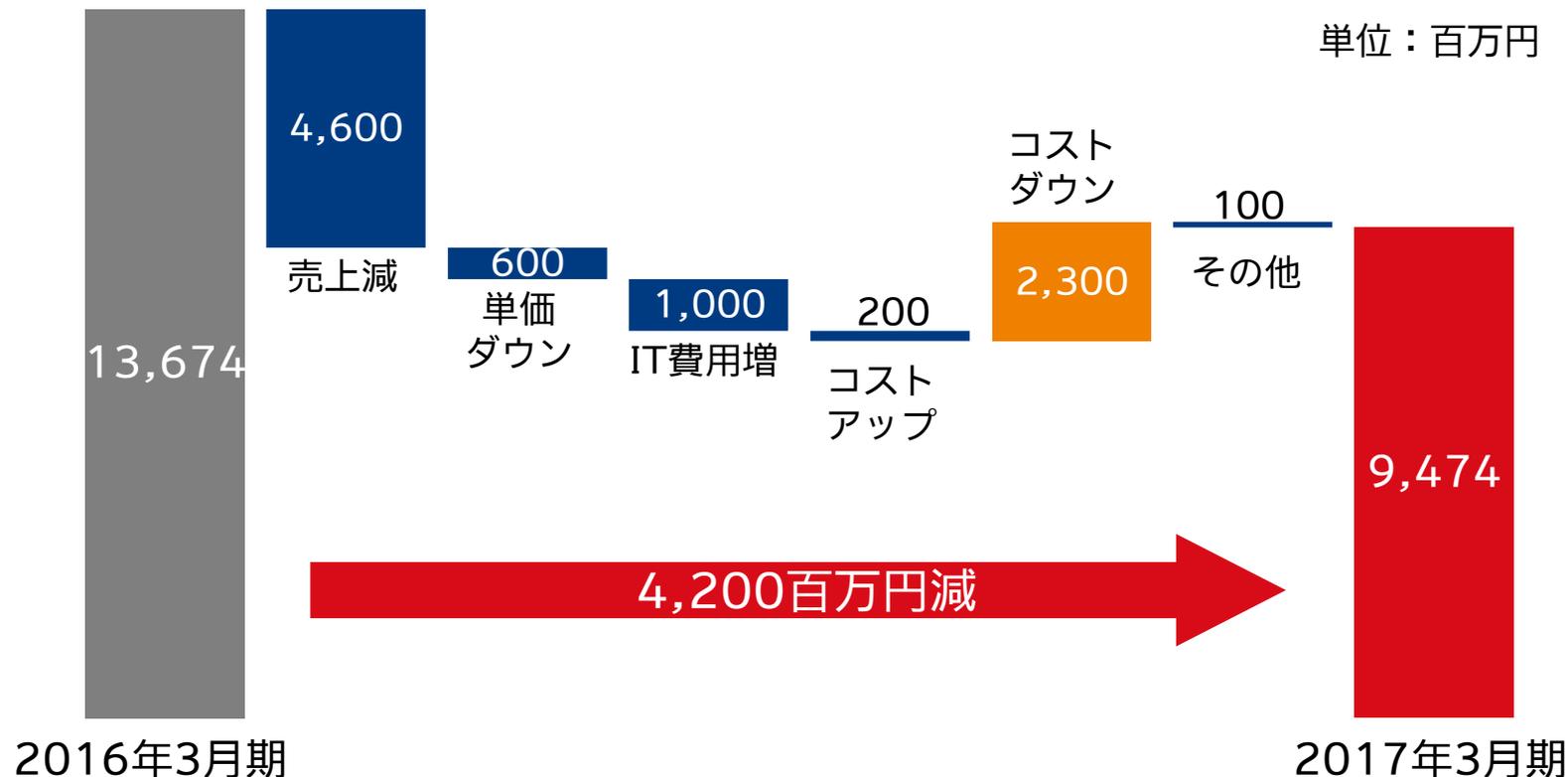
### ICT事業

- カードおよび関連機器の他、製造業や医療分野のICタグ、スマートフォンを活用したソリューション、電子マネー決済関連の貢献などにより大幅に増加

### 海外事業

- アジア各国の景気減速や円高の影響に加え、香港市場の商品分野において実施した低差益案件の見直しなどにより減少

## 営業利益の増減分析（実績）



- DPS、BPO、ICTは順調に推移したものの、マイナンバー関連を含む大型案件の売上減をカバーできず
- コストダウンは計画通りに推移したものの、先行的なIT費用や販管費などのコストアップ要因が発生

# 2018年3月期 経営方針

## 事業環境

ビジネスフォームを含む  
紙媒体は依然として縮小傾向  
新たなビジネス需要の創出

FinTech、AI、IoTなどの登場  
により、金融や製造をはじめ  
さまざまな業界でビジネスモ  
デルの変革が急務に

デジタル化  
の進行

第四次産業革命  
の到来

マイナス金利  
政策の影響

働き方改革  
の推進

金融機関の収益に下押し圧力  
として作用し、経費削減の徹底  
や、一層のアウトソーシング化  
の検討が進行

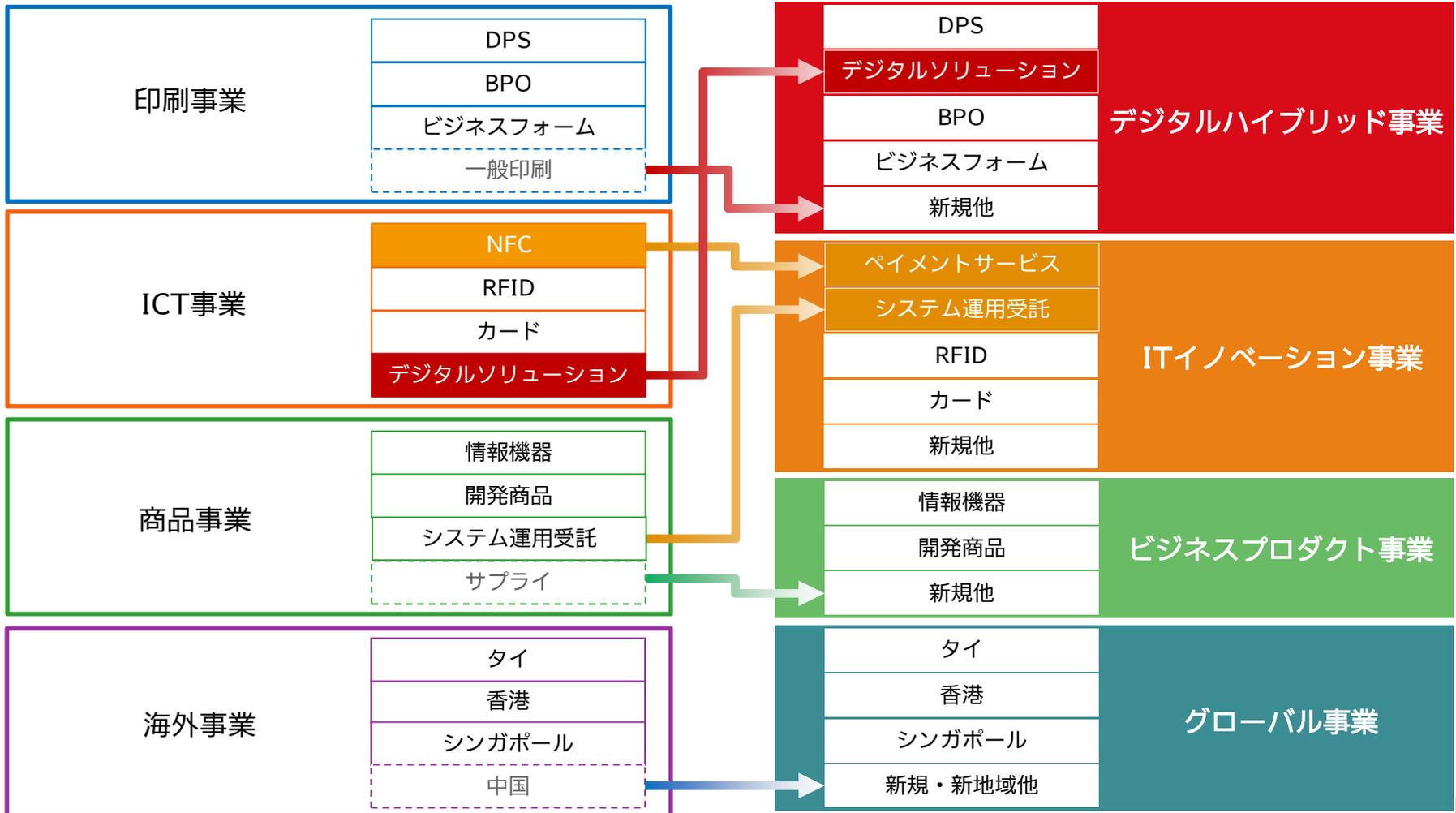
ワークスタイルの変革に  
向けた制度・体制の拡充が  
企業の責務に  
アウトソーシング市場  
においては追い風

## 基本方針

デジタルハイブリッドの加速と新たな価値の創造により、  
インフォメーションマネジメント企業として、  
社会から信頼されるブランドを確立する。

# 事業ポートフォリオの再構築

## 成長余地の大きい分野へ経営資源を集中



# 事業別戦略：デジタルハイブリッド事業

## 専門性の高い事務業務の攻略

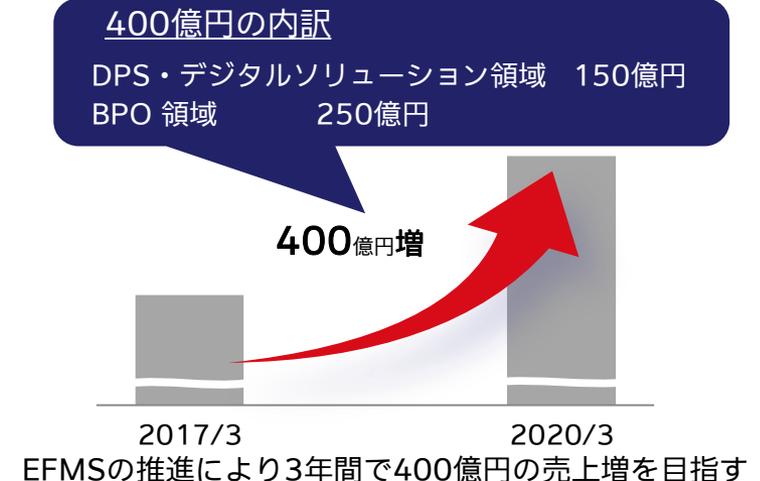
- 企業における帳票の運用管理を紙と電子の両面からトータルにサポートする「EFMS（Enterprise Form Management Service）」の本格的な拡販に注力
- EFMSの展開により、新たなアウトソーシング需要を創出

## EFMSのターゲット

### 案件

業界	今後の市場環境	ターゲット案件
銀行 ・ 保険 ・ 証券	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マイナス金利政策の影響によりアウトソーシング需要増</li> <li>・ 法制度改正に伴い、新たな事務業務の発生</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保険契約・保全事務</li> <li>・ 保険金給付事務</li> <li>・ マイナンバーの取得・保管事務</li> </ul>
製造	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電子化の加速</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 請求書や社内帳票などの発送・配信・保管業務</li> </ul>
自治体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電子行政の加速による事務業務の変化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マイナポータルと連動した事務局運用業務</li> </ul>

### 売上



# 事業別戦略：デジタルハイブリッド事業

## 安定的収益創出の基盤確立

- 新たな技術の導入により自動化・機械化を促進し、業務効率の向上を図り収益力を強化

## BPO業務の効率化

AIによる業務効率改善を推進



従来



AI活用



人手をAIに置き換えることで人件費を削減

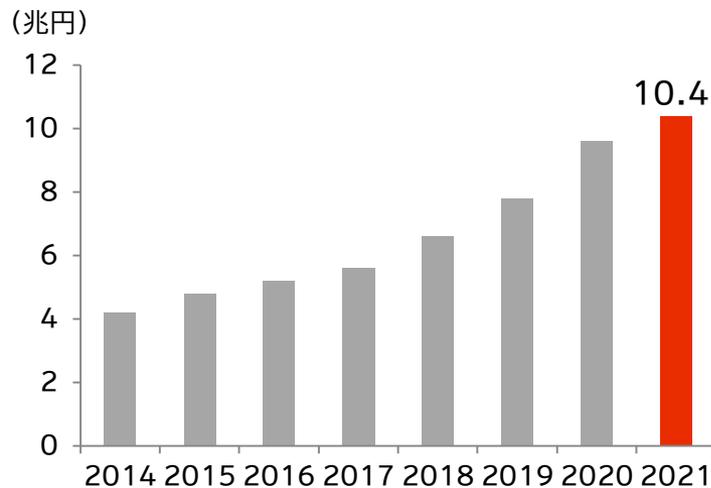
- ・各拠点間で作業分散することで、生産性の向上とBCPを強化
- ・複数案件の進捗をプラットフォーム上で管理し、管理工数を削減

## 事業別戦略：ITイノベーション事業

### FinTechへの取り組みの強化

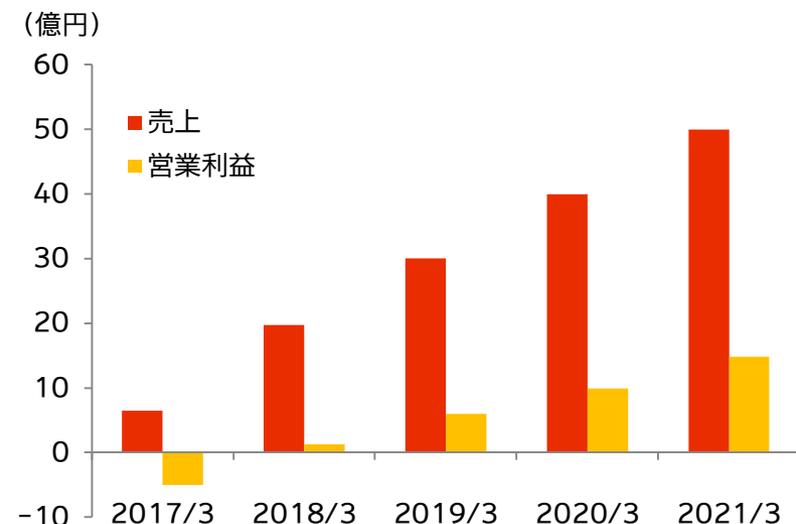
- 低コストで導入できるクラウド型の電子マネー決済プラットフォーム「シンカクラウド」は、楽天ペイ（実店舗決済）の他、衣料品販売チェーンなどの大型案件を複数受注
- POSレジやマルチ決済端末などのハードベンダーとの協業など、成長する電子マネー市場においてさらなる拡販を推進

### 電子マネー決済額の実績と予測



出典：野村総合研究所「ITナビゲーター2017年版」

### ペイメントサービスの業績見通し（連結）



## 事業別戦略：ITイノベーション事業

### IoTソリューションへの取り組みの強化

- 自動車メーカーでのICタグや電子ペーパーラベルの採用実績※を皮切りに、製造・医療・物流分野への拡販を加速
- IoT社会実現に向け課題となっているICタグの低価格化に向け、プリントドエレクトロニクス（PE）を応用したセンサーやチップレスタグなどの新たな技術の開発を推進

#### 通常のICタグとチップレスタグの違い

通常のICタグ	チップレスタグ	通信の仕組み
<p><b>特徴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICチップで識別</li> <li>・ アンテナをエッチングで形成</li> </ul>	<p><b>特徴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICチップを用いず、アンテナパターンで識別</li> <li>・ アンテナを印刷で形成</li> </ul>	<p><b>製造費用</b></p> <p>圧倒的な低コスト化を実現</p>

※トヨタ自動車流通情報改善部さまでICタグ、本田技研工業さまで電子ペーパーラベルが採用

# 事業別戦略：ビジネスプロダクト事業

## 高付加価値商品の拡充

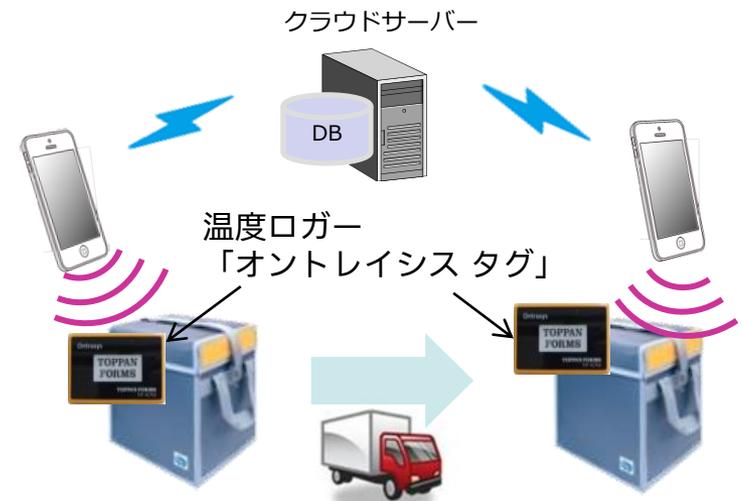
- 法制度改正やインバウンドなどの市場ニーズを捉え、オリジナル商品を早期開発・拡販し収益力を確保

### 情報機器関連の取り組み事例



本人確認書類真贋判定機のPASiDscanをきっかけに、顧客ニーズを捉えた関連機器をトータルに提案

### 開発商品関連の取り組み事例

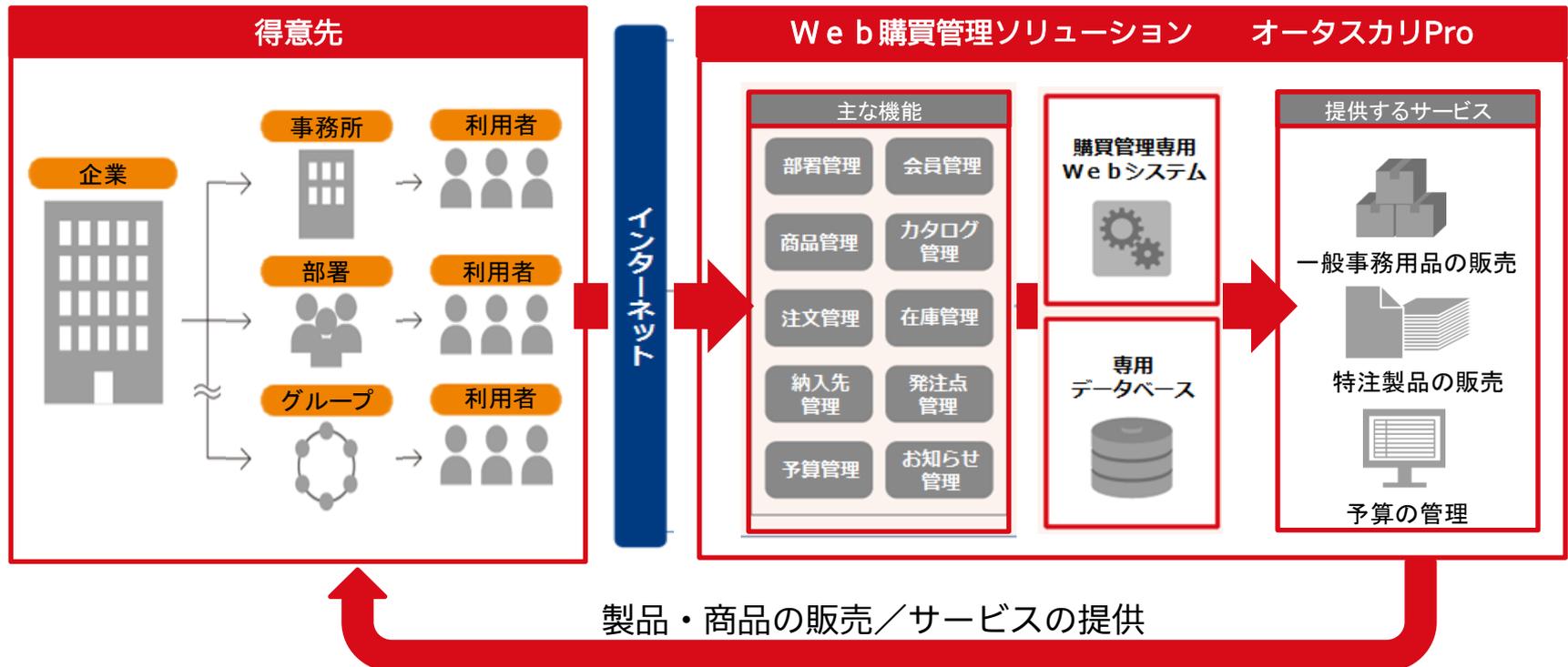


高性能保冷剤「メカクール」と無線通信技術を融合させ、輸送品質厳格化に対応するソリューションを展開

# 事業別戦略：ビジネスプロダクト事業

## 営業活動の効率化を推進

- 機能を拡張したWeb購買管理サービス「オータスカリPro」の提供を開始し、得意先の購買業務改善をサポートすると同時に、ビジネスフォームと消耗品の販売効率の向上を図る



## 事業別戦略：グローバル事業

### 既存事業の拡充と新たな事業基盤の構築

- タイ・香港・シンガポールのさらなる深耕に加え、高い成長性が見込まれるASEAN諸国などを中心に事業拡大を推進

#### ミャンマー

- ・システム人材の育成

#### タイ

- ・ラベル製造への新規参入
- ・販売エリアの拡大

#### 香港

- ・BPO事業への本格参入
- ・ビジネスプロダクト事業の収益性改善

#### スリランカ

- ・設備投資による生産能力向上
- ・教育関連DPSへの参入

#### ベトナム

- ・現地法人の設立
- ・投資を伴うIT領域への参入

#### マレーシア

- ・投資による事業基盤の強化

#### シンガポール

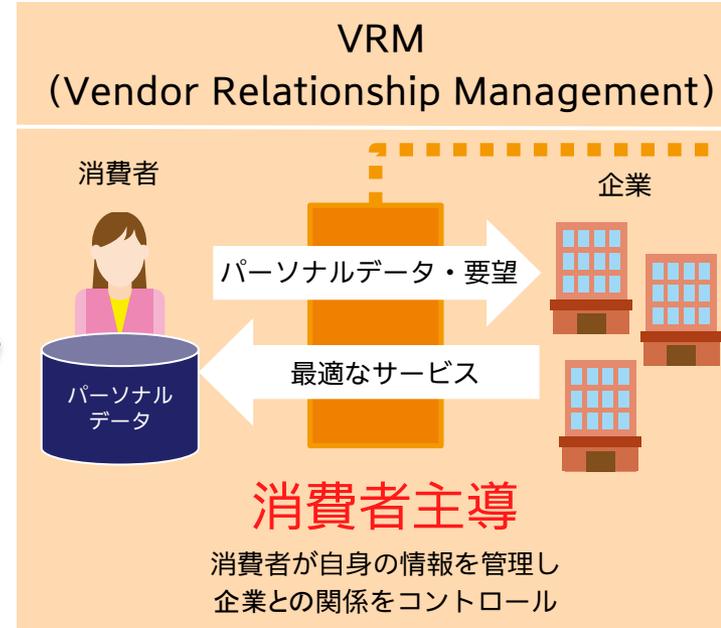
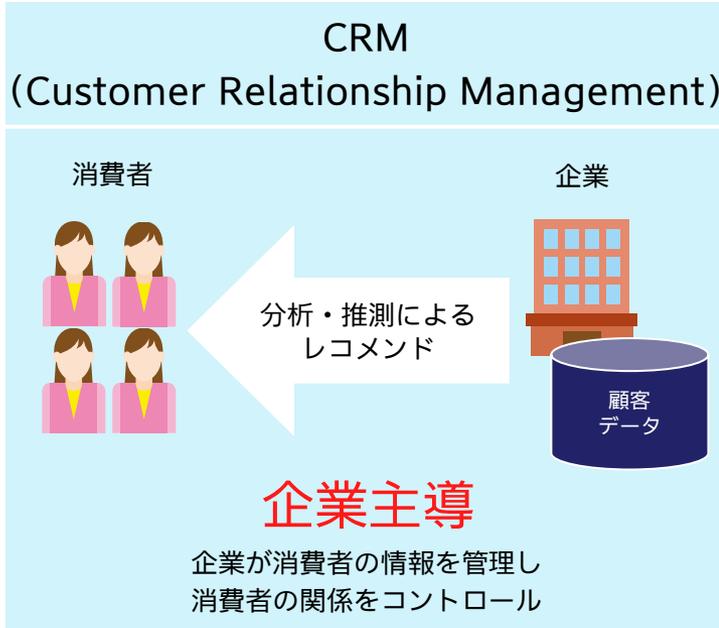
- ・カラープリンター導入による差別化
- ・デジタルソリューションの推進

# 新事業・新サービスの創出・育成

## 社会動向を見据えた新たな取り組みを推進

- 個人情報保護法の改正に伴い新たなビジネスチャンスが拡大
- 「VRM」のビジネス基盤を構築し、まずはスポーツやヘルスケア分野をターゲットに展開

### CRMとVRMの違いと当社の展望



#### 当社の展望

- ・消費者と複数企業をつなぐプラットフォームの構築と運営
- ・パーソナルデータの管理、利活用から収益を得るビジネスモデルを想定

## 新事業・新サービスの創出・育成

### 投資先企業との連携強化

- アスコエパートナーズ
  - 2016年6月に資本・業務提携
  - 行政サービス関連コンテンツの開発支援に強み
  - 同社が開発するサービスの民間企業への拡販、子育てや高齢者、防災関連の自治体業務効率化モデルの構築を推進
- Cogent Labs（コージェント ラボ）
  - 2017年3月に資本・業務提携
  - 手書き文字に留まらず画像や音声などの情報も知覚できるなど、幅広いAIに関する技術を保有
  - トップランフォームズが培ってきた業務経験や技術、ノウハウと組み合わせることで、新たなビジネス基盤の確立に向けた取り組みを推進



## 構造改革

### 収益力強化に向けた取り組みを推進

- グループ会社の再編により、経営資源の有効活用と経営の効率化を推進
- 生産拠点のさらなる集約に着手
  - 首都圏、関西に続き東海エリアの拠点集約を開始
  - 集約効果は10億円を見込む
- 業務効率化による生産性向上に向けた取り組みを加速
  - 業務・システム基盤の抜本的な改修を検討
  - モバイル端末や営業活動支援システムの導入などによる営業部門の事務効率化を推進 導入効果：5億円
- 売上高総人件費率マネジメントによる適正人員管理の徹底

## 働き方改革の取り組み

### 社員のパフォーマンス総和の最大化

- 健康経営を推進し、社員のこころとからだのウェルネスを増進
- 労使間のコミュニケーション活性化を通じたワークスタイルの変革
- ダイバーシティ&インテグレーションの充実による、国際化・高齢化への対応

### 事例：TFO※における海外からのIT人材の受け入れ

- ・国内のIT市場における人手不足が顕著となるなか、案件対応力と競争力の強化のため、海外からの人材受け入れに着手
- ・ベトナム最大手のIT企業FPTソフトウェアの日本法人と提携し、同社グループがベトナム現地で採用したIT人材の受け入れスキームを構築

※トッパンフォームズ・オペレーション



受け入れ後の研修風景

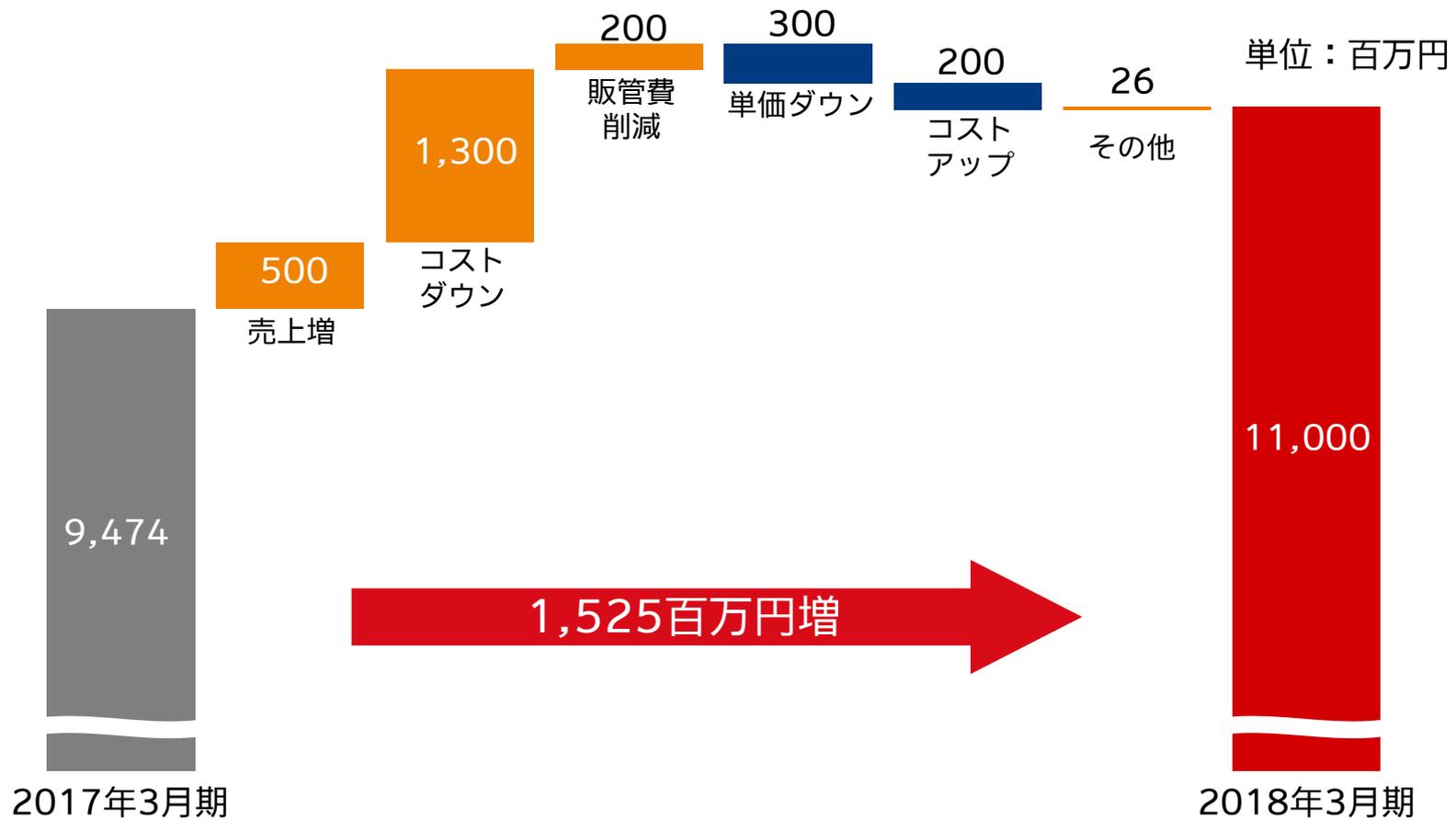
# 今後の見通し

## 2018年3月期 業績見込み

単位：百万円

	2017年 3月期		2018年 3月期		対前年	
					増減	伸率
売上高	257,734		270,000		+12,265	4.8%
営業利益	3.7	9,474	4.1	11,000	+1,525	16.1%
経常利益	3.9	10,065	4.3	11,500	+1,434	14.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	2.3	5,876	2.4	6,500	+623	10.6%

## 営業利益の増減見通し

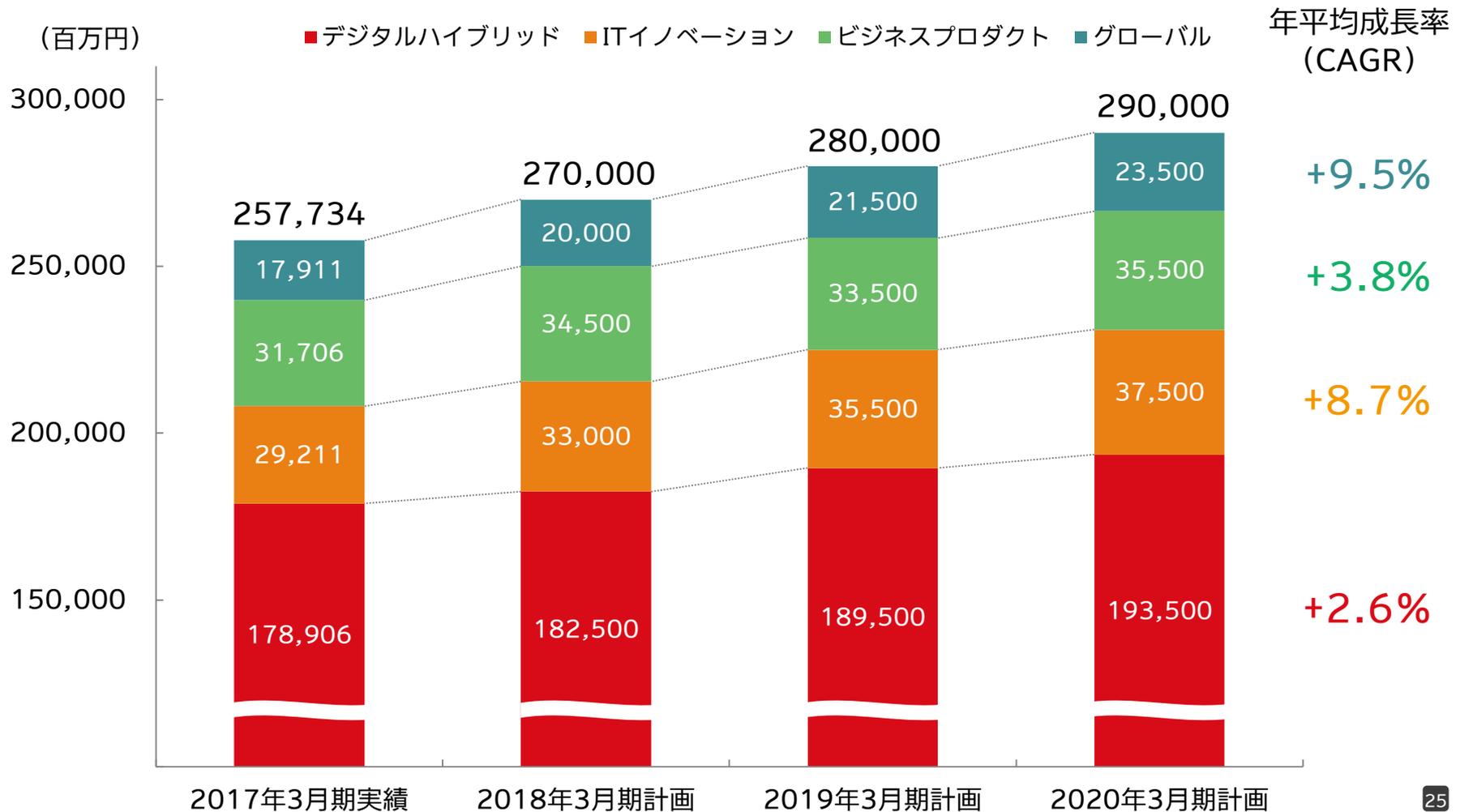


## 事業投資への考え方

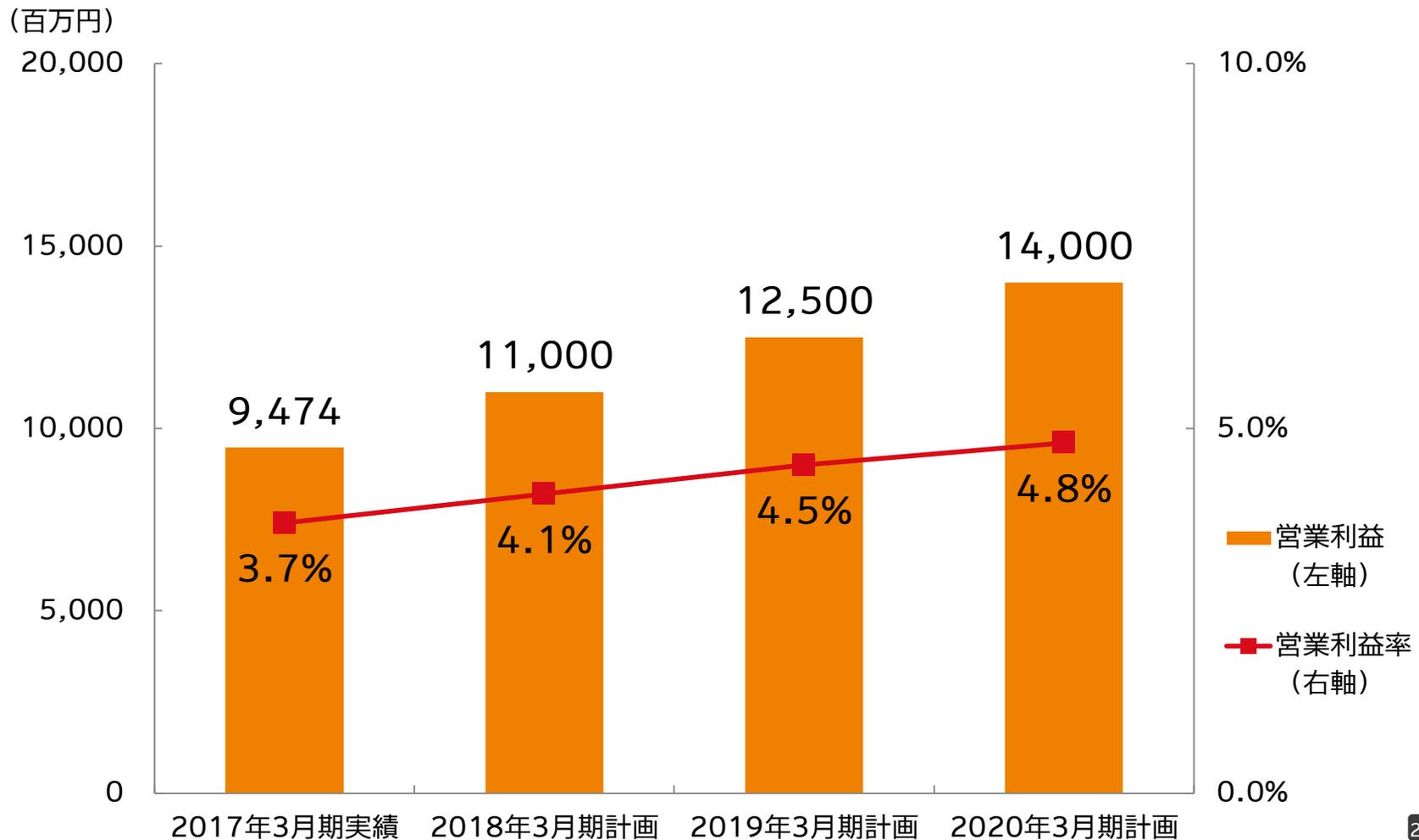


- 2018年3月期～2019年3月期に300億円規模の事業投資を実行
  - 国内は業務改革コンサルティング、システム開発、デバイス開発、コールセンターの分野など
  - 海外はASEANおよび香港におけるシステム開発、DPS・BPO関連の分野など
- 事業投資により、30億円の利益創出を目指す

## 3カ年の見通し（売上高）



## 3カ年の見通し（営業利益）



# 参考資料

## 財政状態・キャッシュフローの状況

### 総資産および純資産

単位：百万円

	2016年3月末	2017年3月末	増減
総資産	228,611	224,357	△4,254
純資産	165,784	169,220	+3,435
自己資本比率	71.6%	74.4%	+2.8p

### キャッシュフローの状況

単位：百万円

	2016年3月期	2017年3月期	増減
営業CF	14,362	10,957	△3,404
投資CF	△5,467	△8,615	△3,148
財務CF	△2,831	△2,822	+8
現金同等物	59,494	58,919	△574

## 設備投資・償却の実績

### 設備投資と減価償却費

- 設備投資実績  
6,281百万円（年間11,000百万円の計画）
- 減価償却費実績  
8,998百万円（年間9,600百万円の計画）
- 2017年3月期における主な設備投資
  - バリアブルプリンターなどの生産設備 22億円
  - 事業基盤整備のためのITシステム設備投資 8億円
  - 海外拠点における設備投資 4億円

## 設備投資・償却の見通し

### 設備投資と減価償却費

- 設備投資  
9,000百万円（事業投資を除く）
- 減価償却費  
9,000百万円
- 2018年3月期における主な設備投資予定
  - デジタルハイブリッド事業におけるバリアブルプリンターなどの生産設備関連 53億円
  - 製造拠点の再編 16億円
  - ITイノベーション事業における基盤整備・生産設備 8億円
  - 経営管理最適化のための情報システム基盤の整備 7億円
  - 海外拠点における設備投資 6億円

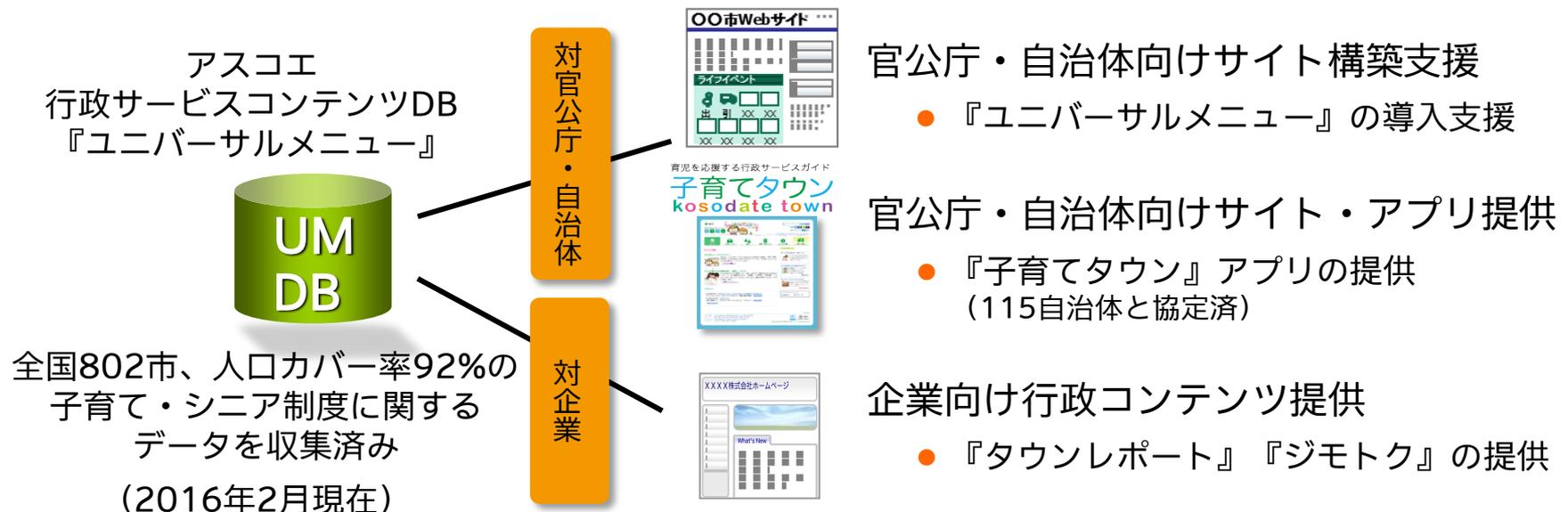
## シンカクラウド採用事例一覧

企業名	時期	利用シーン
楽天E d y株式会社 株式会社楽天野球団	2014/4	楽天Koboスタジアム宮城の観客席 (スマートフォンでの決済)
釧路ポイントカード事業協同組合 株式会社ヨドバシカメラ	2015/1 2015/10	釧路ポイントカード事業協同組合の加盟店での店頭決済 ヨドバシカメラでの店頭決済
全日本空輸株式会社 (ANA)	2016/1	ANAが就航する国内53空港に設置された自動チェックイン機
株式会社mammaciao (旧 株式会社エムアイエス)	2016/1	コインランドリーでの無人決済
福岡市	2016/4	福岡市営渡船の窓口7カ所
株式会社コナミアミューズメント (旧 コナミデジタルエンタテインメント) 株式会社セガ・インタラクティブ	2016/10	アミューズメント施設での無人決済
株式会社サッポロドラッグストアー	2016/10	ドラッグストア「サツドラ」での店頭決済
楽天株式会社	2017/2	楽天ペイ (実店舗決済) の電子マネー決済
株式会社セガ・インタラクティブ	2017/2	アミューズメント施設向けのマルチ電子マネーチャージ機

## アスコエパートナーズについて

- 社 名 株式会社アスコエパートナーズ
- 事業内容 行政向けサービス情報提供、システム・DB・サイト構築など
- 特 長 独自の行政サービスコンテンツDBを保有  
多くの自治体へサービス導入実績有

### アスコエパートナーズの事業展開領域

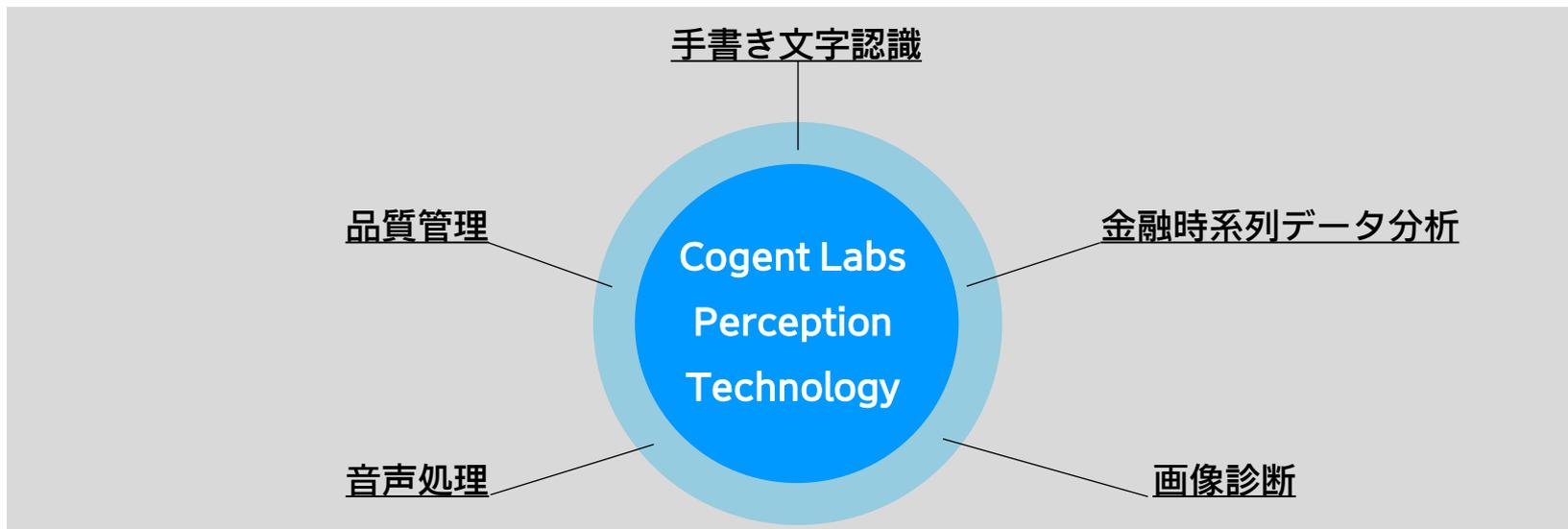


BtoC事業も展開予定

## Cogent Labsについて

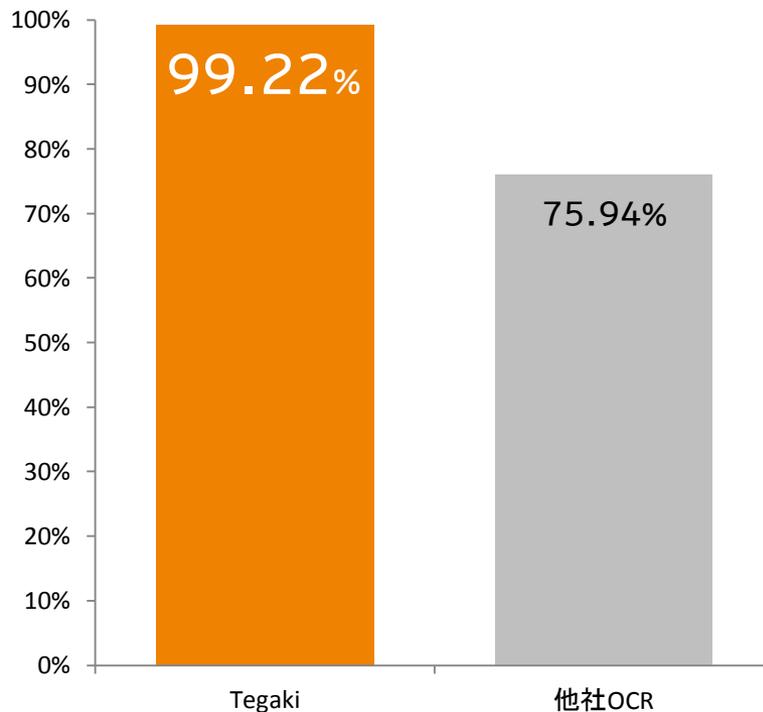
- 社 名 株式会社Cogent Labs (コージェントラボ)
- 事業内容 最先端の人工知能研究・開発とその関連ソリューションの提供
- 特 長 さまざまな用途へ活用可能な応用領域の広いAI技術を保有  
今後手書き文字認識に加え、品質管理や音声処理などの領域でAI技術を応用したサービス開発を予定

### Cogent Labsが保有するAI技術の応用予定領域



# Cogent Labsについて

## 手書き文字認識サービス「Tegaki」の認識率調査



青銅の魔人  
江戸川乱歩  
電車の音

冬の夜、月のさえた晩、銀座通りに近い橋のたもとの交番に、ひとりの警官が夜の見はりについていました。一時をとくにすぎた真夜中です。ひるまは電車やバスや自動車が、縦横にはせちがう大通りも、まるでいなかの原っぱのようにさびしいのです。月の光に、四本の電車のレールがキラキラ光っているばかり、動くものは、何ともありません。東京中の人が死にたえてしまったようなさびしさです。

警官は、交番の赤い電灯の下に、じっと立って、注意ぶかくあたりを見まわしていました。濃いロカゲの下から、見をすたむに、白い煙のたなものが立ちのぼっています。寒さに息がこおるのです。

「オヤ、へんばやっだなあ。よっぽういかな。」

警官が思わがひとりごとをつぶやきました。

キラキラ光った電車のレールのまんまん中を、ひとりの男が歩いてくるのです。青い色の背広に、青い色のリフトをかぶった大男です。この寒いのに外套も着ていません。

その男の歩きかたが、じつにへんなのです。お巡りさんが、よっぽうかと思つたのも、わりはありません。しかし、よく見ると、よっぽうともちがいます。右みだりにヨロヨロするのではなく、なんだか両足とも義足でもはめていような歩きかたなのです。人間の足を歩くのではなく、機械ができた足で歩いているような感じです。

顔は帽子のかげになって、よく見えませんが、なんだかどく黒い顔で、それが少しもわき見をしないで、夢遊病者のように正面をむいたまま、ガックリガックリ歩いているのです。

※この文書には5種の異なる筆跡が含まれています。

# Cogent Labsについて

## 「Tegaki」認識率調査 読み取り結果

本来の文章

誤りのある箇所

### 【Tegakiによる読み取り結果】

青銅の魔人江戸川乱歩歯車の音冬の夜、月のさえた晩、銀座通りいに近い橋のたもとの交番に、ひとりの警官が夜の見はりについていました。一時をとつくにすぎた真夜中です。ひるまは、電車やバスや自動車が、縦横にはせちがう大通りも、まるでいなかの原っぱのようにさびしいのです。月の光に、四本の電車のレールがキラキラ光っているばかり、動くものは、何もありません。東京中の人々が死にたえてしまったようなさびしさです。警官は、交番の赤い電灯の下に、じっと立って、注意ぶかくあたりを見まわしていました。濃い口ひげの下から、息をするたびに、白い煙のようなものが立ちのぼっています。寒さに息がこおるのです。「オヤ、へんなやつだなあ。よっぽらいかな。」警官が思わずひとりごとをつぶやきました。キラキラ光った電車のレールのまんまん中を、ひとりの男が歩いてくるのです。青い色の背広に、青い色のソフトをかぶった大男です。この寒いのに外套も着ていません。その男の歩きかたが、どつにへんなのです。お巡りさんが、よっぽらいかと思ったのも、むりはありません。しかし、よく見ると、よっぽらいともちがいます。右ひだりにヨロヨロするのではなくて、なんだか両足とも義足でもはめているような歩きかたなのです。人間の足で歩くのではなく、機械でできた足で歩いているような感じですが。顔は帽子のかげになって、よく見えませんが、なんだかドス黒い顔で、それが少しもわき見をしないで、夢遊病者のように正面をむいたまま、ガックリガックリ歩いているのです。

### 【他社OCRによる読み取り結果】

青銅の魔人江戸川乱歩111舌レ务歯車の音冬参の夜、月のさえた晩、銀座通りに近追い橋のたもとの交番番に、一ひとみりの警官が夜の見はりについていまzuした。一時4をとつくに7<12すぎた真夜自願中でず。77ひるまは電車やバスや自動執車が、縦横にはせちがかう大通りも、まるでいなかの原っぱのようにさびしいのです。月の光Anに、四本の電車のレールがキラキラ光っているばかり、は分)動くものは、何もあみません。東京中の人々が死にたえてん!しまったようなさびしさです。警官は、交番の赤い電灯の下に、じっCと立って、注意ぶかくあたりを見まわしてました。濃い口口ひげの下からガ分、息をするたびズに、白い煙6-1煙のまたうなものmが立ちのぼ50ばっています。寒さに息見がこ1おるのです。「オヤ、へんNなやつだなあ。よっぽらixいかがな。」警變官が思、息わずひとりごeyg."とをつぶやきました。キラキラ光つた7た電車のレールのまんまん中を、ひとりの男がこ歩いてくるさ3のです。青い色の背広に、青い色のソフトをかぶうみた大男です。こ2の寒いのに外套も着て歌いません。その男の歩きかたが、じっ7にへんなのです。お巡りさんが、まっふばらいかpと思ったのも、むりりはあままじせん。しかし、よく見ると、まっばらい4Pyuともちがいま手。右ひだりにヨロヨロするのではてほなくて、なはんだか両肉足とも義足で義Rもはほめているような歩きかたなのです。人間の足で7歩くのではなく、機械でできた仁足で歩いているような感じですが。顔0顔は帽中昌子のかげになって、よく見えませんが、か?なんだかドス黒敗農、い顔顔で、まそれが少しもわき志見をしないで、夢遊病者のよう上5に正面をむいたまま、ガックリソワソガタリNsP歩いている以のです。

## 将来見通しに関する記述についての注意事項

本資料における業績予想および将来予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき当社が判断した予想であり、今後の事業環境により、実際の業績が異なる場合がありますことをご承知おきください。